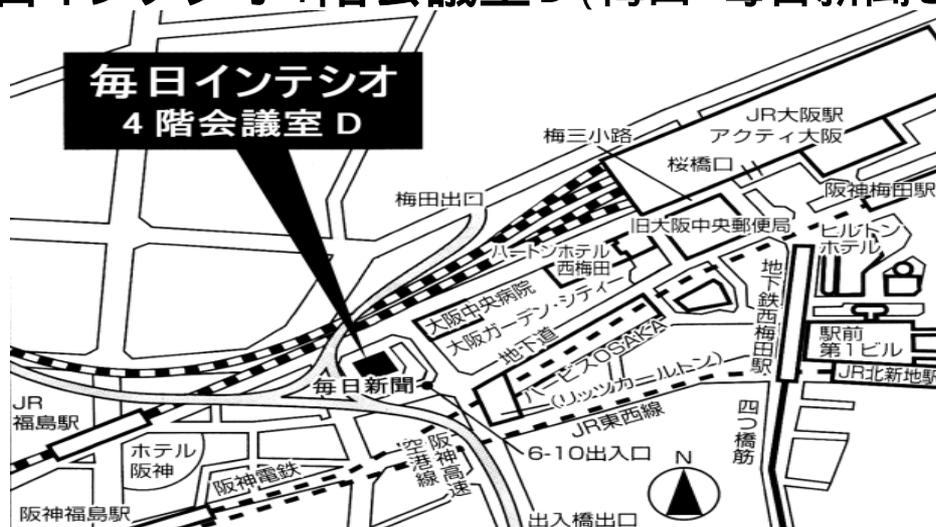


## チェルノブイリ原発事故25周年の集い

# 福島原発重大事故の放射能汚染とヒバク チェルノブイリ原発事故25年の現状と 福島現地訪問報告

日時 4月24日 (日) 午後1時半～4時半

場所 毎日インテシオ4階会議室D (梅田「毎日新聞ビル」隣)



3月11日に起きた東日本大震災で亡くなられた方々に心から哀悼の意を表します。

さらに福島第一原発事故による放射能汚染も加わり、被災された方々に心からのお見舞を申し上げます。

福島原発では一ヶ月以上も経つ今も、現場での大量被曝を伴う必死の作業にもかかわらず、いまだに事故の収束の目処さえたっていません。高濃度の放射能汚染の中、大きな余震も頻発する中で作業は困難を極めています。

既にチェルノブイリ原発事故の10分の1もの放射能が放出あるいは垂れ流され、さらにチェルノブイリをも越えるような大量の放射能放出の危機も去っていません。

今、福島原発で何が起きているのか、周辺の汚染はどうなっているのか、私達は何をしなければならぬのか、チェルノブイリ原発事故25年の被害の現状もふまえて報告します。

また、18日から「チェルノブイリ救援中部」の皆さんとともに「救援関西」のメンバーが福島に向かいます。被災地訪問報告もあわせて行い、みなさんと今後の取り組みについて話し合いたと思います。是非ご参加ください。

報告:

1) 福島原発重大事故の放射能汚染とヒバク: 建部 暹[ヒバク反対キャンペーン]

2) チェルノブイリ原発事故25年の現状と福島現地訪問報告:

振津かつみ[チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西]

お問い合わせ: 0798-44-2614ふりつ / 0797-74-6091たなか